



Title	「よかったです!早期発見。みんなの笑顔」：特定非営利活動法人ピンクリボン大阪の誕生
Author(s)	富尾, 貴美代
Citation	癌と人. 2012, 39, p. 32-37
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/19535
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

「よかったです！早期発見。みんなの笑顔」

特定非営利活動法人ピンクリボン大阪の誕生

富 尾 貴 美 代*

[はじめに]

●目標

乳がん・子宮がんの検診受診の大切さと正しい知識をより広く伝え、理解していただき、一人でも多くの方が検診を受け、もし「がん」が見つかっても、早期発見・早期治療する事により、乳がん・子宮がんで亡くなる方が減ってほしいと切望しています。一人ひとりの命の尊さや患者・家族の方が笑顔で日々を過ごしていただきたいと願っています。

●背景

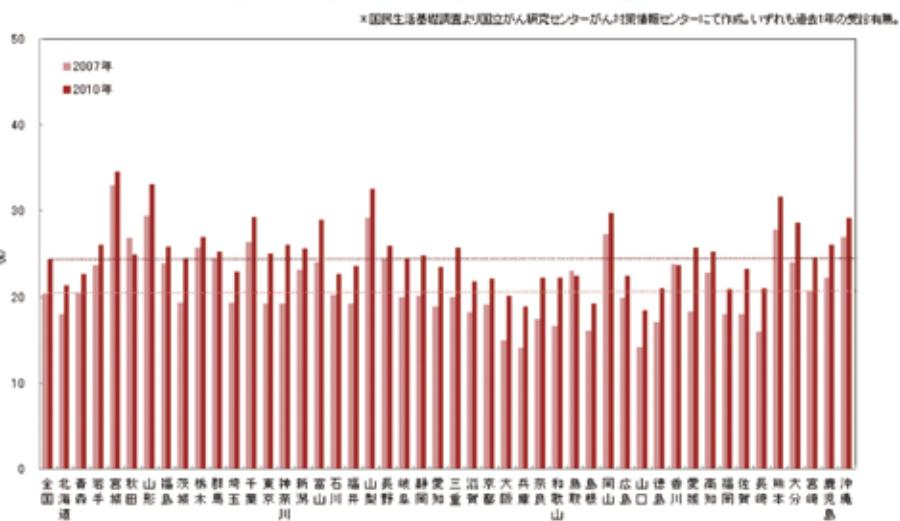
大阪府の乳がん検診受診率が全国でワースト4位であるにもかかわらず、乳がん患者の発生率は全国でもトップクラスであります。特に、20歳代の子宮頸がんの患者が増えているのが現状です。

その中で、受診率の低い原因として、社会生活の変化により、日曜などに検診を受けたいと言う市民ニーズもありました。

また、2008年には「5年後50%検診受診率達成」と国の指針が打ち出された時期もあります。

私は、15年前（平成9年4月17日）に乳がん手術をしたサバイバーであり、その4年後（平成13年10月）子宮全摘した患者として患者同士のピア・サポートを継続し「自分自身無事今あることに感謝、命あることに感謝」を感じています。同時に2008年から 国立がんセンター患者・市民パネルとして「患者必携」の作成にも関与させてもらっていました。特に、指導いただいている先生より検診普及の大切さを聞き深く共感していることが私の活動に最も

乳がん検診受診率(40歳以上女性)の推移



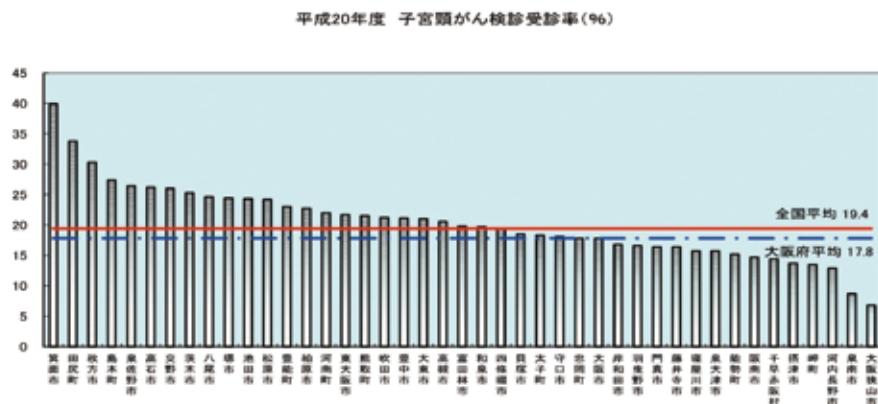
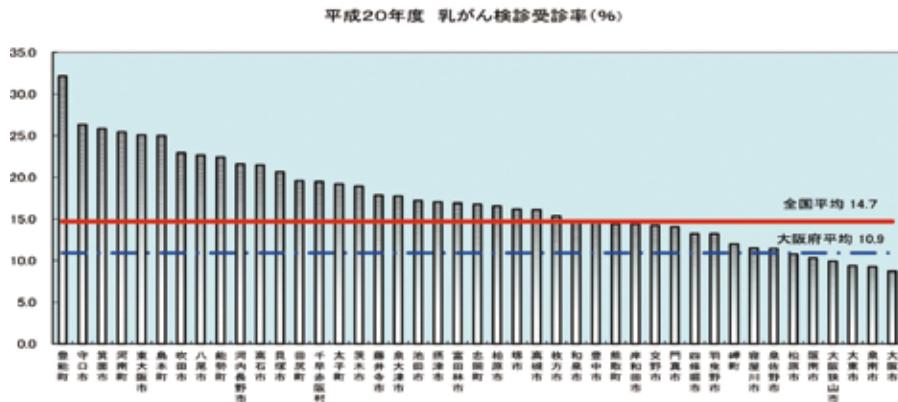
*特定非営利活動法人 ピンクリボン大阪 理事長

大きな力となっています。

しかし、大阪では、ピンクリボンのアピールとしてのピンクのライトアップは、存在してい

ませんでした。

そこで、この度りんくうタウン・シーカルで初めてこれを実現にこぎつけました。



上記背景の中、2007年12月地元の関西国際空港隣接地りんくうタウンにあるシーカルに大観覧車が出来ました。これは、「アピールされるだろう！」と感じ、検診啓発の第一歩としました。

そして、「治療されている方々の力となってほしい！」「旅立った仲間へのエールに！」と願いました。

もう一つ 大阪独自の取り組みとして「」のロゴマークを作り、乳がん・子宮がん両方の検診啓発をはじめました。

[第一歩の行動]

「ピンクリボン大阪2008女性がんの検診啓発」開催きっかけとして、医療従事者、自治体（貝塚市・泉佐野市・熊取町・田尻町）、患者、市民の協力融和の中、2008年2月、協力していただける公立病院に呼びかけ、実行委員会を設立しました。会則などを毎月検討し、議題共有し、その一方では国の指針に合わせ、協賛自治体の指導を仰ぐため、月に何度も訪庁、方向性を検討していました。

「全員が楽しく参加していただきたい」と自分のできる小さな努力を積み重ねました。また「この活動に理解いただきたい」と祈りながら、毎日各種団体に時間をいただき、「がん検診の受診意識を高めていただける」機会を得ました事が現況につながっています。ありがとうございます。

[ピンクリボン大阪 2008 女性がんの検診啓発]

日時：平成 20 年 10 月 5 日（日）

●乳がん・子宮頸がんの委託検診

会場：全日空ゲートタワーホテル大阪

1 階駐車場 10 時～12 時

協力：大阪がん予防検診センター

医誠会病院

●シンポジウム：13 時～16 時 30 分

会場：全日空ゲートタワーホテル大阪 RICC

・新田谷修司泉佐野市長開会の辞

・稻治英生先生大阪府立成人病センター乳腺部長祝辞

・岩永啓大阪産婦人科医会会长祝辞

第 1 部

基調講演

「わが国のがん対策

一個人として、国としてー」

垣添忠夫先生

(国立がんセンター名誉総長)

・「検診でいのちと乳房を守りましょう」

小山博記先生

(大阪府立成人病センター名誉総長)

・「受けてください婦人科検診」

上浦祥司先生

(大阪府立成人病センター婦人科部長)

・「乳がん検診、精査における超音波診断の現状」

位藤俊一先生

(りんくう総合医療センター市立泉佐野病院がん治療センター長)

・「女性のがんと PET 検査」

高見元敏先生

(PET 画像診断センター森ノ宮クリニック所長)

第 2 部 パネルディスカッション

司会：小山博記先生、ハイヒールリンゴさん

富尾貴美代

パネラー：第 1 部ご講演の先生方

西 敏夫先生（市立貝塚病院 乳がん高度検診・治療センター長）



逸見 晴恵さん

本田 麻由美さん（読売記者）

大石 浩子さん

（住友病院付属高等看護学院長）

*パンフレットには 大阪府市町別乳がん検診受診率及び子宮頸がん検診受診率のデータを掲載し、動機づけの一つとしています。

●イベント：10時30分～18時

会場：星の広場

- ・大阪府立佐野高校の吹奏楽部
- ・大阪府立佐野高校のダンス部
- ・泉佐野少年少女合唱団
- ・ハワイアンフラダンス
- ・エイボンピンクリボン
コネクションツアー

会場：シーサル大観覧車

　　ピンクのライトアップ

会場：りんくうタウン駅付近

　　児童絵画展、バザー

【結果】

シンポジウムでは約1,000名の出席をいただき、急遽第2会場を準備するなど大盛況を迎えていただきました。また、継続の後押しや支援をいただき、2009年6月11日、大阪府から認証を受け、6月15日「特定非営利活動法人ピンクリボン大阪」として社会貢献の道をつけさせていただく事となりました。

今回の結果、協力公立医療機関での土曜日検診や検診業務の開始など検診受け入れ環境が広がりました。有難うございます。

【その後】

若い方へのがん検診啓発に向けて「アンパンマンショー」などの家族向けイベントなどにも積極的に出向き、がん検診に対する意識調査を簡単なアンケート形式で実施する中、いろんな物が見えてきました。

「自分が患者になるとは思わなかった」と患者になる前はだれも思っています。私もその一

人でした。

しかし 現実は、2人に一人は「がん」にかかります。そのような中でどこで、どのようにして伝えていくか？一つの課題となります。

2010年2月、共に検診啓発活動の片腕として取り組んでくださった同志が、再発を繰り返し旅立ちました。このことによりこのような想いをしてほしくないと深く心に刻み、より高く邁進していきました。

【2009年度活動】

◆「ピンクリボン大阪2009女性がんの検診啓発」

★設立フォーラム 約1,200名参加

日時：9月5日（土）13時30分～16時
15分

会場：岸和田浪切大ホール

- ・吉道勇貝塚市長の開会の辞
- ・酒井國男大阪府医師会長祝辞
- ・高木哲大阪産婦人科医会会长祝辞

第1部

「がん登録から見た乳がんの実態」

大島明先生

（大阪府立成人病センターがん相談センター所長）

「知って安心。知って受けよう。

乳がん検診・マンモグラフィの豆知識」

沢井ユカ先生

（市立貝塚病院 放射線科部長・市立貝塚病院乳がん高度検診・治療センター副センター長）

第2部

山田邦子さんとスター混声合唱団の
トーク＆合唱

★健康フォーラム

日時：10月25日（日）10時～16時

会場：全日空ゲートタワーホテル大阪

●乳がん・子宮頸がんの委託検診

協力：大阪がん予防検診センター

　　結核予防会大阪府支部

●体組成計による健康チェックなど

●講演会＆食事会

「家族みんなで健康食」

加福文子先生

(辻学園栄養専門学校教授)

●イベント 11時～17時30分

会場：星の広場

大阪府立佐野高校の吹奏楽部

大阪府立佐野高校のダンス部

泉佐野少年少女合唱団

ハワイアンフラダンス

子ども達のヒップホップダンス

バンド LLC グループ など

会場：シーサークル大観覧車

ピンクのライトアップ

会場：りんくうタウン駅付近

児童絵画展（10月11日～25日）

バザーなど

◆貝塚市～岬町の乳がん・子宮頸がん検診情報

をまとめた「地域の療養情報」冊子作成

貝塚市～岬町の保健センターや医療機関等に
無料配布

◆子育てサークル、保育所リーダー会などで
検診啓発講座開催

◆イオンりんくう泉南店（毎月11日）の黄色
いレシートや各地のイベントに参画し検診
啓発活動実施

◆医療機関との協働で「ソプラノ Seiko Lee チャ
リティーコンサート」開催

◆アンケート形式でがん検診意識調査を実施

[2010年度活動]

◆「ピンクリボン大阪2010女性がんの検診啓
発」

★堺会場

日時：9月12日（日）13時30分～15時30分

会場：堺市総合福祉会館ホール

・竹山修身堺市長の開会の辞

・レードウク リュウ氏祝辞

ベトナム社会主義共和国領事館総領事

第1部

「乳がんから、あなたを守るために」

松並 展輝先生

(大阪労災病院乳腺外科部長・乳腺センター
長)

「子宮頸癌を防ごう 検診とワクチン」

山寄 正人先生

(ベルランド総合病院婦人科)

第2部

着物リサイクルファッションショウ

南大阪チアリーディングクラブ CLOVERS

★りんくう会場

日時：10月24日（日）

●乳がん・子宮頸がんの委託検診

会場：りんくうエルガビル 10時～12時

協力：大阪がん予防検診センター

●関西国際空港、りんくうタウン駅付近
で検診啓発冊子配布にて啓発普及

●イベント 11時～17時30分

会場：星の広場

貝塚市吹奏楽団の演奏

チアグループ Lucil

ハワイアンフラダンス

合唱

アンサンブル咲楽（さくら）

大阪府立佐野高校、日根野高校、
岬高校、りんくう湘南高校のダン
ス部の13チーム

会場：シーサークル大観覧車

ピンクのライトアップ

会場：りんくうタウン駅付近

児童絵画展（10月10日～10月
24日）バザーなど

◆堺市～岬町の乳がん・子宮頸がん検診情報を
まとめた「地域の療養情報」冊子作成

堺市～岬町の保健センターや医療機関等に無
料配布

◆子育てサークル、市民団体などで検診啓発講
座や講演会を開催

◆賛同団体さまへの検診啓発研修の実施

◆大阪市内で「チャリティーコンサート」を応

- 援し検診啓発普及実施
- ◆イオンりんくう泉南店（毎月 11 日）の黄色いレシートや各地のイベントに参画し検診啓発活動実施
 - ◆アンケート形式でがん検診意識調査を実施
 - ◆大阪北摂での乳がん講演会に協力支援
- [2011 年度活動]**
- ◆「ピンクリボン大阪 2011 女性がんの検診啓発」
日時：10 月 23 日（日）10 時～17 時 30 分
 - 乳がん・子宮頸がんの委託検診
会場：りんくうエルガビル 10 時～12 時
協力：大阪がん予防検診センター
 - 関西国際空港、りんくうタウン駅付近で検診啓発冊子配布にて啓発普及
 - イベント 11 時～17 時 30 分
会場：星の広場（350 名の出演）
貝塚市吹奏楽団の演奏
貝塚少年少女合唱団
ハワイアンフラダンス
えーるキッズ REMIX
大阪住みます芸人 GAG 少年楽団
南大阪チアリーディングクラブ
CLOVERS
ことの葉
医療系バンド
ハートフルホスピタル
大阪府立佐野高校、貝塚高校、岬高校、りんくう湘南高校、岸和田産業高校ダンス部の 17 チーム
 - 会場：シーサル大観覧車
ピンクのライトアップ
 - 会場：りんくうタウン駅付近
児童絵画展（10 月 8 日～10 月 23 日）
バザーなど
 - ◆堺市～岬町の乳がん・子宮頸がん検診情報をまとめた冊子「地域の検診情報」（名称変更）作成 堀市～岬町の保健センターや医療機関等に無料配布
 - ◆アンケート調査にもとづき「落語会」を開催し、検診啓発活動を実施
 - ◆賛同団体さまへの検診啓発講座や講演会を実施
 - ◆水間鉄道「えきなかマルシェ」（第 3 日曜日）、イオンりんくう泉南店（毎月 11 日）の黄色いレシートや各地のイベントに参画し検診啓発活動実施
 - ◆堺市、泉大津市、和泉市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、熊取町、泉南市、岬町の健康まつりや講演会・イベントでの検診啓発活動及びがん検診についての意識調査をアンケート形式で実施
 - ◆大阪市内で働く女性に向けての乳がん検診啓発普及を応援、通天閣のピンクのライトアップに参画
 - ◆「元気プログラム 2011」こころのセルフ・ケア～自分らしく生きる～を毎月、様々な認定看護師さんや各分野の講師にお越しいただき、参加者自身の個性を輝かせていただけるプログラムを実施

[おわりに]

4 年間の足跡を振り返り、今後も益々大阪府全域の市町長、府民の皆様のご協力、ご支援をいただき、大阪が「よかったです！早期発見、みんなの笑顔」になれるように、各地で啓発普及の開催をしていきたいと存じています。今後とも宜しくお願ひいたします。

末尾となりますが、目標の 5 年目の節目となります時期に執筆させていただく機会をいただきました事、関係者の皆様にお礼申しあげます。